

「差別のない・人権のまち」を目指して

～一人ひとりの人権が真に尊重される小郡市の実現を目指して～

同和問題市民講演会

同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決を目指して、毎年、同和問題市民講演会を開催しています。昨年は、「自らの体験から考える人権問題」というテーマで、前高知県知事の橋本大二郎さんに講演していただきました。今年7月の同和問題啓発強調月間にも講演会を開催しますので、市民の皆様の参加をお願いします。



ちょっと気になる七夕人権★考座

「差別のない明るい小郡市」を実現するために、七夕人権★考座を開催します。

部落差別をはじめとする様々な人権課題を取り上げ、その解決に向けて一人ひとりがどのように行動していけば良いのかを考えていきます。

今年度も7回程度、市内各所にて開催予定ですので、ぜひご参加ください。

不登校を考える学習会

突然子どもが不登校になったら、私たち大人はどのように対応すれば良いのでしょうか。

不登校を考える学習会を開催し、子どもたちを取り巻く現代社会の状況を学習したり、参加者で話し合ったりしています。また、不登校を体験した子どもたちから話を聞く内容もあります。私たち大人ができる事を一緒に考えていきましょう。

小郡市人権・同和教育研究協議会（市同研）

市同研は1981年に、部落差別をはじめとするあらゆる差別からの解放をめざす「同和」教育の正しい理解と実践について、研究推進することを目的に設立されました。

「差別の現実から深く学ぶ」ことを大切に、豊かな出会いとつながりを通して、一人ひとりが大切にされる「人権のまち小郡」をめざしていきます。そのために、課題を明らかにし、実践を通して人権課題の解決をめざす教育及び啓発活動に取り組んでいます。



※今年の総会は5月16日(土)に開催予定です

校区人権問題啓発推進委員会（人権推）

校区人権推の目的は、すべての人の人権を守り、あらゆる差別をなくす活動を展開し、住みよい明るい地域をつくることです。

それぞれの校区で、各機関・団体（区長会・民生委員児童委員協議会・自治公民館・PTA役員等）の方たちで、地域独自の人権・同和問題について正しい理解と認識を深めるために、講演会や視察研修など、地域独自の活動を行っています。

小郡市・三井郡部落史研究会（部落史研）

部落史研では、講師を招いての学習会や研究集会への参加、研修資料の配布、フィールドワークなどの活動をしています。

それらを通して、会員一人ひとりのみなさんが部落史や部落問題に興味・関心をもって、主体的に学ぶことを大切に取り組んでいます。